

ドイツ語 (初級B) 第17回 形容詞

* 授業の回数は通年で表記する。

範囲: 教科書第10課 A (S.39-41)

《今回の基本例文》

51. Wir trinken gern japanischen grünen Tee. (CD56-1)

私たちは日本の緑茶 (を飲むの) が好きだ。

[形容詞の付加語的用法 (強変化)]

52. Die ganze Welt bedauert den plötzlichen Tod dieses großen Künstlers. (CD54-3)

世界中がこの偉大な芸術家の突然の死を悼んでいる。

[形容詞の付加語的用法 (弱変化)]

53. Dort steht ein junger Mann mit seiner hübschen Frau. (CD55-1)

若い男が一人、かわいらしい奥さんと一緒にあそこに立っている。

[形容詞の付加語的用法 (混合変化)]

54. Er wohnt seit einem Jahr bei seinen Verwandten. (CD57-3)

彼は一年前から親戚の家に住んでいる。

[形容詞の名詞化]

I 形容詞の格変化

A. 形容詞 (S.39)

■ 形容詞の3つの用法

述語的用法: SVCのC (すでに学習)

付加語的用法: 名詞を修飾 (この項で学習)

副詞的用法: そのまま副詞として動詞を修飾 (すでに学習)

◇ 教科書にもあるように、ドイツ語の形容詞には3つの用法がある。

・ **述語的用法**。特定の自動詞の述語 (**述語内容語**) となる。英語の補語 (SVC 構文のC) に対応する。すでに学習した。 (⇒授業第4回配付資料S.5)

* 英語同様、述語内容語をとることができる自動詞は限られている。sein、werden、bleiben、heißenなどをすでに学んだ。

・ **付加語的用法**。名詞の前に置いてその名詞を修飾する。用法としては英語と同じだが、名詞の性・数・格に応じて変化する。この項で学習する。

* そもそもドイツ語では、名詞にくっついて修飾する要素は、ほぼ性・数・格に応じて変化をする。定冠詞・不定冠詞 (教科書第2課A)、定冠詞型 (dieser型)・不定冠詞型 (mein型) (教科書第4課A) など。

・ **副詞的用法**。形容詞をそのまま副詞として使い、動詞を修飾する。英語とは異なる。すでに学習した。

* 英語の場合、beautiful/beautifully、good/wellなどのように形容詞と副詞が別になっているが、ドイツ語ではそうではなく、形容詞がそのまま副詞になる。

- 1) Sie ist schön.
 彼女は美しい。(述語的用法)
- 2) Sie ist ein schönes Mädchen.
 彼女は美しい娘である。(付加語的用法)
- 3) Sie singt schön.
 彼女は美しく歌う。(副詞的用法)

1 付加語としての形態と用法

◇ 形容詞の付加語的用法では、修飾する名詞に合わせた格変化が行われるが、その格変化は、名詞についている冠詞・冠詞型に応じて3種類が存在する。

c) 名詞が 無冠詞 → 強変化
a) 名詞に 定冠詞・定冠詞型 がつく → 弱変化
b) 名詞に 不定冠詞・不定冠詞型 がつく → 混合変化

・c)の**強変化**には、定冠詞とほぼ同じ語尾が現れる。ただし、男性および中性の2格は-en、中性の1格と4格は-es となることに注意。

	男性	女性	中性	複数
1格	-er	-e	-es	-e
2格	-en	-er	-en	-er
3格	-em	-er	-em	-en
4格	-en	-e	-es	-e

・a)の**弱変化**には、-e と-en の語尾だけが現れる。単数形の場合、1格はすべて-e、2格と3格はすべて-en、4格は男性のみ-en で残りは-e。複数形はすべて-en。

	男性	女性	中性	複数
1格	-e	-e	-e	-en
2格	-en	-en	-en	-en
3格	-en	-en	-en	-en
4格	-en	-e	-e	-en

・b)の**混合変化**には、男性単数1格、中性単数1格、中性単数4格のみ強変化と同じ、あとは弱変化と同じ語尾が現れる。

	男性	女性	中性	複数
1格	-er	-e	-es	-en
2格	-en	-en	-en	-en
3格	-en	-en	-en	-en
4格	-en	-e	-es	-en

◇ 形容詞の付加語的用法を学習したことで、本学のドイツ語名を書けるようになった。

Naturwissenschaftliche Universität Tokio
東京理科大学 (naturwissenschaftlich *adj.* 自然科学の)
Ich studiere an der Naturwissenschaftlichen Universität Tokio.
私は東京理科大学に在学しています。

■ 形容詞の変化表の覚え方

◇ 形容詞の変化表は、闇雲に丸暗記する必要はない。形容詞の変化表の大本は定冠詞の変化表であり、これをベースに覚えていけばよい。

	男性	女性	中性	複数
1格	der	die	das	die
2格	des	der	des	der
3格	dem	der	dem	den
4格	den	die	das	die

これら定冠詞の語尾は、次に来る名詞の性数格に対する「マーキング機能」を持つ。語尾だけ抜き出すと、

	男性	女性	中性	複数
1格	-er	-e	-as	-e
2格	-es	-er	-es	-er
3格	-em	-er	-em	-en
4格	-en	-e	-as	-e

* dieのところはeだけ抜き出すのがポイント (-ieではなく)。

◇ 無冠詞の名詞にかかる形容詞は、定冠詞に代わってマーキング機能を果たさなければならない。このため、基本的に定冠詞と同じ語尾(強語尾)がつくことになる。これが**強変化**である。

	男性	女性	中性	複数
1格	-er ...	-e ...	-es ...	-e ...
2格	-en ... (e)s	-er ...	-en ... (e)s	-er ...
3格	-em ...	-er ...	-em ...	-en ...n
4格	-en ...	-e ...	-es ...	-e ...

定冠詞と異なる(表の網掛部分)のは以下の2点。ここだけ覚えればよい。

- 男性2格、中性2格: -esではなく-en。
 - * 男性2格や中性2格の場合、名詞自体に-(e)sがついており、そちらがマーキング機能を果たしているため。
- 中性1格、中性4格: -asではなく-es。
 - * 定冠詞型(dieser型)において、中性1格と中性4格がdiesesのようになる(*diesasではなく)のと同じ。

◇ 一方、定冠詞 (型) つきの名詞にかかる形容詞は、すでに定冠詞 (型) がマーキング機能を果たしてくれるため、-e や-en のような省エネ的な語尾 (弱語尾) でよい。これが**弱変化**である。

	男性	女性	中性	複数
1 格	der -e ...	die -e ...	das -e ...	die -en ...
2 格	des -en ... (e)s	der -en ...	des -en ... (e)s	der -en ...
3 格	dem -en ...	der -en ...	dem -en ...	den -en ...n
4 格	den -en ...	die -e ...	das -e ...	die -en ...

弱変化の語尾は-e か-en だが、ほぼ-en なので、-e の部分 (表の網掛部分) を覚えること。

* 定冠詞と同じかたちが現れる変化を強変化、-en のかたちが現れる変化を弱変化、この二者が混ざった変化を混合変化と呼んでいる。男性弱変化名詞を学習した際に説明した通り。 (⇒授業第6回配付資料 S.3)

◇ 不定冠詞 (型) つきの名詞にかかる形容詞は、不定冠詞 (型) がマーキング機能を果たしている限り弱語尾でよいが、不定冠詞 (型) が無語尾であるところでは、自分でマーキング機能を果たさなければならず、そこだけ強変化の語尾 (強語尾) がつく。これが**混合変化**である。

	男性	女性	中性	複数
1 格	ein○ -er ...	eine -e ...	ein○ -es ...	meine -en ...
2 格	eines -en ... (e)s	einer -en ...	eines -en ... (e)s	meiner -en ...
3 格	einem -en ...	einer -en ...	einem -en ...	meinen -en ...n
4 格	einen -en ...	eine -e ...	ein○ -es ...	meine -en ...

* 表では、不定冠詞が無語尾であるところには、便宜的に○を記した。

** 複数形の不定冠詞型は mein で例示してある。

つまり、不定冠詞 (型) が無語尾であるところ (男性1格、中性1格、中性4格=表の網掛部分) を覚えればよく、それ以外は弱変化と同じと考えてよい。

練習問題の補足

Übung 2 (S. 39)

2. *et*³. / zu *et*³. passen (3格) に似あっている

Übung 5 (S. 40-41)

2. *wünschen* は他動詞で「(3格) に (4格) を望む」の意味。

II 形容詞の名詞化

2 形容詞の名詞化 (S. 41)

◇ ドイツ語では、性と数によって、**形容詞の名詞化**の意味が異なってくる。

* 「形容詞の名詞化」は英語にも存在する。英語の場合、*the*+形容詞は、「～な人々 (複数)」、「～なもの (単数)」を表す。*the poor* は「貧しい人々 (複数)」、*the bad* は「悪いもの=欠点 (単数)」。

形容詞の名詞化の

- ・ 男性形: 「～な男」
- ・ 女性形: 「～な女」
- ・ 複数形: 「～な人々」
- ・ 中性形: 「～なもの、～なこと」

◇ 形容詞の名詞化にあたっては、

形容詞の語頭 = 大文字

形容詞の付加語用法の変化形を踏襲する

- ・ 無冠詞: 強変化
- ・ 定冠詞 (型) つき: 弱変化
- ・ 不定冠詞 (型) つき: 混合変化

◇ *krank* (*adj.* 病気の) から「病人、患者」をつくる場合、

- ・ 定冠詞つき: 「その病気の男/女/人々」 → 弱変化

	男性形	女性形	複数形
1 格	der Kranke	die Kranke	die Kranken
2 格	des Kranken	der Kranken	der Kranken
3 格	dem Kranken	der Kranken	den Kranken
4 格	den Kranken	die Kranke	die Kranken

- ・ 不定冠詞つき (単数) / 無冠詞 (複数): 「ある病気の男/女/人々」 → 混合変化/強変化

	男性形	女性形	複数形	
1 格	ein Kranker	eine Kranke	1 格	Kranke
2 格	eines Kranken	einer Kranken	2 格	Kranker
3 格	einem Kranken	einer Kranken	3 格	Kranken
4 格	einen Kranken	eine Kranke	4 格	Kranke

* これらは医師の業界用語「クランケ」の語源。

◇ 形容詞の名詞化の中性形は、

- ・ 一般的には「～なもの」の意味。*gut* から「よいもの、善」をつくる場合 (定冠詞つき=弱変化の例)、

	中性形
1 格	das Gute
2 格	des Guten
3 格	dem Guten
4 格	das Gute

・ etwas (英語の something) や nichts (英語の nothing) などの不定代名詞とともに使われることがある。etwas+形容詞の名詞化、nichts+形容詞の名詞化については、いずれも形容詞の前に冠詞がないと考え、その形容詞は中性の強変化を行う。etwas+形容詞の名詞化(中性)は「なにか~なもの」、nichts+形容詞の名詞化(中性)は「いかなる~なものも...ではない」の意味になる。

	中性形	
1格	etwas Schönes	nichts Schönes
2格	(etwas Schönen)	(nichts Schönen)
3格	etwas Schönem	nichts Schönem
4格	etwas Schönes	nichts Schönes

◇ 名詞のなかには、形容詞の名詞化としてのみ存在するものがある。

(der) Bekannte 知人 (の男)

(der) Verwandte 親戚 (の男)

* 女性形や複数形にもなりうるし (die Bekannte は「知人の女」、不定冠詞つき(混合変化)や無冠詞(強変化)もありうる。

こうした名詞を辞書で調べる際は、男性単数1格の弱変化形をそのまま引けばよい。

・「Bekannte」を調べる → 「Bekannte 男 女 《形容詞変化》 知人、知り合い」のように記載。

* 「男 女」は男性形や女性形になりうるという意味。また、《形容詞変化》などの注が書かれているのが普通。

** この点、各自の辞書で要確認のこと。

Der Kranke muss im Bett liegen. (弱変化・男性・1格)

その病人は寝ていなければならない。

* im Bett liegen で「寝ている」。im は in + dem の融合形。 (⇒教科書 S. 23)

Der Arzt hilft einer Kranken. (混合変化・女性・3格)

その医師はある病人(女性)を助ける。

* helfen は「3格目的語をとる動詞」。何度も学習した。

Kennen Sie die kleine Blonde dort? (弱変化・女性・4格)

あの小さなブロンドの女の子を知っていますか?

* kleine は一般の付加語用法の形容詞(やはり弱変化)、Blonde が形容詞 blond の名詞化。

Unterstützt die Armen! (弱変化・複数・4格)

(お前たちは) 貧しき者たちを援助せよ。

* unterstützen (非分離動詞) は「(4格)を援助する」の意味の他動詞。ここでは ihr に対する命令形。

Hast du heute Abend etwas Besonderes vor? (etwas+強変化・中性・4格)

君は今晚なにか特別な計画があるかい? (=なにか特別なものを計画しているかい?)

* vorhaben は分離動詞で、「(4格)を計画する」を意味する他動詞。

連絡先など

教員のメールアドレス: tokan@nifty.com 授業のウェブサイト(進捗表示、配付資料あり): <http://hhasegawa.la.coocan.jp/lecture/>